

台北日本人学校 校長室便り

家庭数配布

令和2年9月1日
台北日本人学校長 近藤裕敏

○8月の台北日本人学校

ようやく台北日本人学校が今年度の本来の姿で始動しました。先生方はもちろんですが、コロナウイルス感染の影響で4月編入学を延期させられていた皆さんが夏休み中に來台され、在宅検疫+自主健康管理期間を経て8月18日から登校されています。今日以降に登校されるお子様もおられます。いくら台湾がコロナを封じ込めているとはいえ、日本をはじめ世界中がこのような状況ですから、まだまだ警戒態勢が続きます。でもそのおかげで私達はここで安心して生活できていることに感謝しながら、今年の台北日本人学校だからこそできる学習活動・学校生活に取り組んでいきます。

学校HPにも紹介していますが、いよいよ校舎棟の鉄骨が組み立てられました。つい先日も、校長室前の廊下に展示しています新校舎のイメージ写真を見ていた子供たちに、「この校舎はいつできるのですか」と聞かれました。新しい教室やグラウンドで子供たちが活動できるように、工事現場では多くの人たちが毎日汗を流しながら作業を進めておられます。HPでお知らせしています工事の進捗状況を楽しみにしててください。



この1週間、中学部の図書委員が昼休みの図書室で小学部低学年への「ものがたり」読み聞かせを行っています。昨日は小学2年生対象でした。紙芝居を小学生に優しく読んでいる中学生の姿と、じっと聞き入っている小学生の姿で、図書室が温かい空気で満たされました。初めての試みなので中学生も試行錯誤中ですが、きっと台北日本人学校のすてきな名物になりますよ。

○授業風景より

1年生が夏休み前から育ててきた朝顔が花を咲かせました。2年生が育てているおくらとさつま芋は写真のように立派に成長しています。教室の授業は夏休み前と同様に、どの教室も学習への熱気にあふれ、活発に発言する姿が見られます。また中学部も今年度初のテストを終えたことで、自分の姿を見つめなおすことができました。新たな目標に向けて再発進しています。ノートパソコンも学習で駆使しています。中3英語ではフェアトレードについての学習から、実際に商品を購入して授業中にプレゼンテーションを行うという活動を展開しました。「グローバルな社会で活躍できる」ための学習が続いています。コロナの影響で夏休み前にはできませんでしたが、オープンスクールを9月19日に実施します。お子様の成長をご覧ください。



○お知らせ

夏休みの自由課題であった、12月6日に開催されます「ふれあいフェスティバル（日本人会主催）」のポスターを玄関ピロティに掲示しています。先週は中学生の作品でした。今週は小学生の作品を掲示しています。各クラスから選ばれた小中合わせて56枚の作品は「ふれあいフェスティバル」のポスター内に掲載され、会場にも展示されます。力作に拍手です。



台北日本人学校のオリジナルキャラクター『クルちゃん』のシールを夏祭りの老師店で景品にしましたが、好評でしたので事務室にて販売いたします。1枚10円です。



台北日本人学校の記念よろしければどうぞお買い求めください。

今月より、校長便りを本校HPにも掲載します。PDF版ですから拡大すると鮮明ではなくなりますが、カラー版なので雰囲気もう少し伝わるとおもっています。HPもご覧ください。